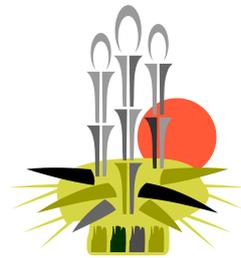


① 「年賀の会」(令和3年1月1日)

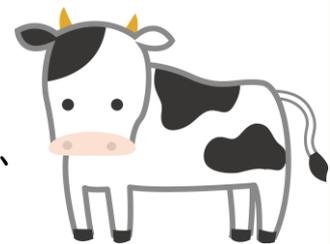


新春年賀の会 開催中止決定！



先月の会報にて、年賀の会を開催決定しておりましたが、日々増える
コロナ感染拡大が止まることもないと判断し、危険を避けるため、
中止とさせて頂きたく思います。

一年の計は元旦にあり！とも言われ、楽しみにしておられました
皆様方には、とても残念ですが、なにとぞ事情をご理解頂き、
ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



② 令和3年南砺市成人式

コロナ状況により変更される場合あり。市のホームページにて報告予定。

【実施事項】

日時：令和3年1月10日(日)

午前10時開式

会場：城端会場

城端伝統芸能会館 じょうはな座

来賓：3名のみ



令和3年新年のご挨拶

南山田地域づくり協議会 会長 水口 耐子

明けましておめでとうございます。

中国武漢で2019年11月末に発生したと言われる(covid19)いわゆる新型コロナウイルスの世界的な蔓延により、昨年1年は先が見えない混迷の1年間でした。城端地域でも感染者がでたことに衝撃を受けましたが、南山田の方々の感染が無かった事がせめてもの救いでもあります。

今までの公民館活動主体から、小規模多機能自治として住民自身の手による企画、活動をとおしたまちづくり「南山田地域づくり協議会」も2年目にして軌道に乗り始めた矢先、この疫病時代にやむなく突入し、足止めをくい、心ならずも期待通りの地域づくりとはならず、とても歯がゆい思いをしております。更にGoTo campaignを行政側から推し進めた反動でコロナ感染、第3波が襲い、再び自粛生活を強いられる今の中ですが、今これを逆手に取り、改めて生活を見なおし、考えるきっかけができたのも事実です。

第1次ベビーブーム団塊の世代が、すべて70代となり2,791万人、第2次ベビーブームが65歳以上になる2040年には高齢者の割合が、35.3%になり、それを支える若者も今まで以上の負担を強いられる時代を見据え、政府は、年金支給年齢の繰り下げや労働面では定年の延長、それでも産業界のGDP(国内総生産)を維持するため、又社会福祉事業に従事する者の充足に対し、外国人労働者を増やす事に歯止めが架からなくなるのではと懸念しております。

南砺市では又、更なる過疎化を危惧し、移住者や子育ての支援、医療の充実、高齢者への配慮等々、住民が安心して豊かに生活できる地域を目指しています。

私達もSDGsや循環型社会を実践し、世界の中で責任ある一人として生きていければと改めて年の初めに願っております

最期に南山田の住民の方々の益々のご健勝を祈念しまして年賀のご挨拶といたします。

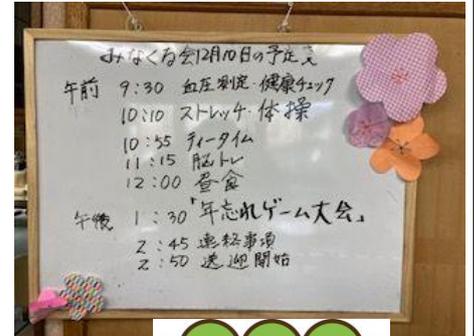
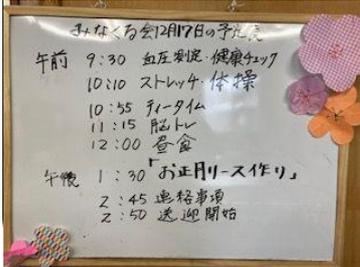
☆健康・福祉部会（部会長 山田 厚）
【みなくる会進捗状況】

実施状況

月	回数
11	4
12	4

皆さん、とてもお元気(^_^)♪
元気に参加しておられます！

毎週木曜日・金戸公民館
にて
軽運動や談話しながら楽
しい時間を仲間と過ご
し、健康な日常を目指し
ています。
毎週木曜日 AM9:00～
PM3:00 実施。



介護用イス 30 脚購入・重宝しております



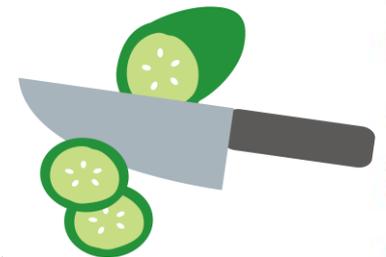
【今後の予定】

- 1月・・13日(水)
- 2月・・10日(水)
- 3月・・10日(水)

包丁研ぎ好評継続中！

- 1、曜日：毎月、第2水曜日
- 2、時間：AM9:30～11:30
- 3、場所：南山田交流センター玄関にて
- 4、金額：包丁・ハサミ各1丁 ￥500-
- 5、研師：石川 悦通（信末）氏
- 6、時間内に来館出来ない方は、交流センターにて事前にお預かりしますのでご連絡下さい。

セラミック包丁は×
ハサミは OK！



- 7、問い合わせ先：南山田交流センター（☎62-3393）
南山田地域づくり協議会
まちづくり・環境・産業部会

【お知らせ】

11/29（火）～1/3（日）は、年末年始の為、お休みです。宜しくお願い致します（v v）

◇ 「光の賞」 城端ひまわりプロジェクト（新聞掲載より）

潤いや安らぎを感じる景観の保全や新しい景観づくり活動を奨励する県の「うるおい環境とやま賞」で、地域愛に基づく景観づくり活動として城端ひまわりプロジェクト（南砺市）が「光の賞」を受けた。

城端ひまわりプロジェクトは、城端地域の住民約六十人でつくる実行委員会が、地元の桜ヶ池付近の畑四十アールとJR城端駅周辺でヒマワリを育てている。

東日本大震災の被災者を勇気づけるヒマワリに影響を受け一三年から始めた。今夏は新型コロナウイルスで沈んだ空気を吹き飛ばした。

市議の川口正城（まさき）会長（72）は「地域の絆で続けてこられた」と振り返り、今後も続ける方針だ。（松村裕子）



11/26(木)第14回富山県公民館大会 富山県教育文化会館にて



地域住民の共同による地域課題の解決や、地域活性化の取り組み促進のために、関係者が一堂に会し、活動の在り方を勉強し、関係職員の資質向上を目的として、大会が開催されました。

南山田交流センターへのご意見・ご要望をお寄せ下さい。

センター長 久保 義則
事務員 杉本 澄子
事務員(半日) 大井 洋美

南山田交流センター ☎・FAX 62-3393

(8:30~17:00 土・日・祭日除く)

メールアドレス minamiyamada.kmn@gmail.com



編集後記



2020年もうあと数日を残すのみになりました。
今年は、春から疫病が蔓延し、殆どの事業が中止又は延期を余儀なくされるという異常事態の年でした。その疫病も未だに終息の気配もなく、混沌としており予断できない現状です。一刻も早い終息と、事業・経済の活性化を願っております。
地区民の皆様方に於いては、ご自分の健康を第一に考え、ソーシャルディスタンスを取りながら、無理のない活動への参加をお願いしたく思っております。
南山田地域づくり協議会としては、今後の事業について、状況を見ながら検討してゆきますので、今後とも、ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。(s・s)